

総合大雄会病院で入院された患者様・ご家族様へ
研究へのご協力をお願い

【研究課題名】

当院回復期リハビリテーション病棟から集中治療室に入室した患者割合とその背景因子に関する検討

【研究の意義と目的について】

当院は急性期病棟に併設する回復期リハビリテーション病棟であり多様な基礎疾患を有する患者様が回復期リハビリテーション病棟に入院しています。2022年の診療報酬改定で回復期リハビリテーション病棟での重症患者割合の引き上げにより、さらに重症患者の受け入れが増加することが想定されます。その結果、当院回復期リハビリテーション病棟から急変して急性期病棟で治療が必要となることも少なくありません。そこで本研究は、当院回復期リハビリテーション病棟から集中治療室に入室した患者割合やその背景因子を調査することで、現状把握や集中治療室へ入室する患者様の背景因子として何が影響しているのかを明らかにして、今後集中治療室へ入室する患者様を少しでも軽減することにつなげることを目的としています。

【研究の対象】

2022年1月から2023年4月に当院回復期リハビリテーション病棟に入院した方を対象としております。

【研究期間】

2022年1月～2025年1月

【研究の方法】

患者情報(例：年齢、性別、疾患、日常生活動作の指標(FIM)、入院中の検査結果・治療内容、入院期間、転帰先など)を診療録より後方視的に調査します。研究に伴う追加の検査等はありません。

【個人情報について】

データを管理する際は、個人情報が外部に漏れないように厳重に管理いたします。また、本研究の研究結果は学会等で発表を予定していますが、個人が特定される形で情報が公開されることはありません。

【本研究の利益相反】

研究に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

【研究代表者】

総合大雄会病院 リハビリテーション科 玉井花菜子

【除外の申し出・お問い合わせ先】

診療情報が本研究に用いられることについて、ご同意いただけない場合には、研究対象から除外させていただきますので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でもお申し出により研究の対象となる方に不利益が生じることはありません。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記連絡先までお問合せください。

総合大雄会病院 リハビリテーション科 玉井花菜子

〒492-8094 愛知県一宮市桜1丁目9番9号

TEL：0586-72-1211